

大会日程

平成30年10月7日(日)

9:00	開場・受付開始	
9:45	開会のことば	大会副会長 渡部 武
	特別講演	座長 大会副会長 中尾 薫
	「いつまでも一途一心 今、医師はどうあるべきか？」	順天堂大学医学部附属順天堂医院院長 天野 篤
11:15	大会セレモニー	
	挨拶	大会会長 澤田 隆
	祝辞	兵庫県知事 井戸敏三 神戸市長 久元喜造 日本歯科医師会会長 堀 憲郎 日本歯科医学会会長 住友 雅人
	次期開催地紹介・挨拶	奈良県歯科医師会会長 森口 浩充
12:00	休憩	
12:50	ポスター発表質疑応答 (9:45~16:00まで掲示)	
13:00	ペリオシンポジウム	
	「歯周治療 40年で変わったこと」	新潟大学大学院教授 吉江 弘正
13:30	講演(1)	
	「SPTを基本に長期メンテナンスを考える」	東京医科歯科大学臨床教授 内山 茂
14:40	講演(2)	
	「歯周組織再生療法は どう変わって来たか—術式を中心に—」	福岡県開業 水上 哲也
15:40	ディスカッション	
	座長	新潟大学大学院教授 吉江 弘正
	パネリスト	東京医科歯科大学臨床教授 内山 茂 福岡県開業 水上 哲也
16:00	閉会のことば	大会副会長 塩見 聡

EVENT **ポートピアデンタルショー 2018 神戸**

日時 | 10月6日(土) 11:00~18:00
10月7日(日) 9:00~16:00

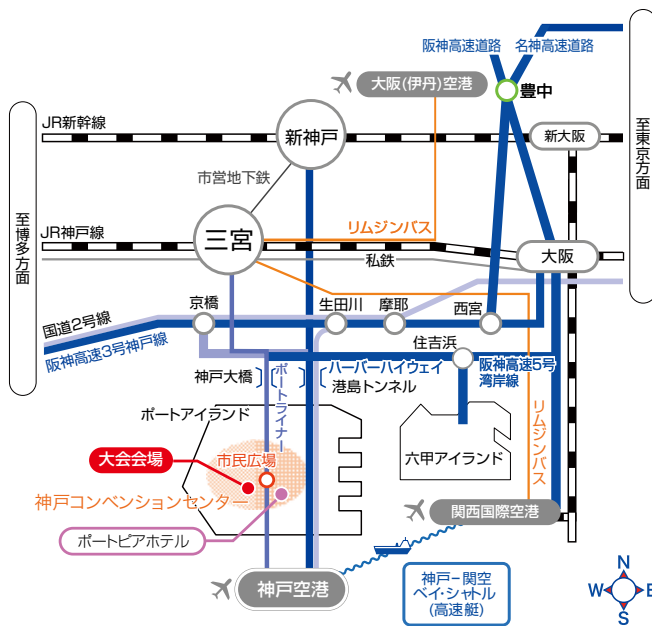
会場 | 神戸国際展示場 2・3号館

近畿歯科用品商協同組合 兵庫県支部
ポートピアデンタルショー 2018 神戸実行委員会

交通アクセス

神戸国際展示場 2・3号館

兵庫県神戸市中央区港島中町 6-11-1
TEL 078-302-1020



- 電車** ポートライナー「三宮」駅より約10分、「市民広場」駅下車徒歩3分
- 新幹線** JR「新神戸」駅隣接 地下鉄「新神戸」駅から「三宮」駅へ約2分。ポートライナー「三宮」駅より約10分、「市民広場」駅下車徒歩3分
- お車** 阪神高速3号神戸線生田川IC、京橋ICより約5分
- タクシー** JR「新神戸」駅から約15分。各線「三宮」駅から約10分

第70回 近畿北陸地区歯科医学大会
ホームページ [近畿北陸](#) 検索

一般社団法人 兵庫県歯科医師会
〒650-0003 兵庫県神戸市中央区山本通5丁目7-18 TEL 078-351-4181



© DAISUKE AOYAMA

第70回

近畿北陸地区 歯科医学大会

「2025」~歯科医療の新たなステージに向けて~

2018.10.7 神戸国際展示場
一般社団法人 兵庫県歯科医師会

大会会長挨拶



第70回 近畿北陸地区歯科医学大会会長
一般社団法人 兵庫県歯科医師会会長

澤田 隆

この度の第70回近畿北陸地区歯科医学大会を兵庫県神戸市で開催させていただきますことを大変光栄に存じます。

本大会は昭和23年に大阪歯科大学で第一回が開催されています。戦後の混乱のまだ色濃く残る中、我が国は平和的発展を目指し経済国家を目指そうとしている時期で、同時に明治・大正時代からの医事行政も旧態からの根本的な改革を余儀なくされるという時代でもありました。そのような中で、歯科医療・保健の専門団体として歯科界の発展を願って学術大会を開催されたことは大変大きな意義があると思います。

以来69回、歴代の当番会の先生方のご努力下、時局に対応した適切なテーマを取り上げられ、大きな成果と軌跡を残されて参りました。

そして今回第70回という節目の年を迎えました。現在、わが国は高齢化率27.7%という世界一の高齢社会を迎えています。「2025年問題」や「人生100年時代」等が大きな話題となり、政府も健康寿命の延伸を図り、社会保障制度を持続ならしめるために、従来の医療提供体制から、地域完結型の医療提供体制に大きく転換を図っています。このような大きな医療政策の流れの中で歯科医療・保健はどのように対応し、新たな歯科医療をどう展開していくのか真剣に考慮する時期が来ております。

従って、今回のテーマは「2025」～歯科医療の新たなステージに向けて～とさせていただきます。

午前の特別講演には2012年に今上天皇陛下の冠動脈バイパス手術を執刀され、心臓血管外科の第一人者である順天堂大学医学部附属順天堂病院院長の天野篤先生をお招きし「いつまでも一途一心 今、医師はどうあるべきか？」と題したご講演を頂きます。

午後はペリオシンポジウムの基調講演として新潟大学大学院教授の吉江弘正先生に「歯周治療 40年で変わったこと」、講演(1)として東京医科歯科大学臨床教授の内山茂先生に「SPTを基本に長期メンテナンスを考える」、講演(2)として福岡県開業の水上哲也先生に「歯周組織再生療法はどう変わって来たか—術式を中心に—」をご講演頂き、三人の先生によりディスカッションを予定しております。

健康寿命延伸に向け、ライフステージを通じた口腔機能の維持向上は必須のものであります。そのために今一度歯周治療について、先生方と共に考えてみたいと思います。多くの先生方にご参加賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

特別講演

9:45～



いつまでも一途一心 今、医師はどうあるべきか？

順天堂大学医学部附属順天堂病院院長

天野 篤
Atsushi Amano

略歴

- 1983年 日本大学医学部卒業
関東逓信病院臨床研修医(現NTT日本関東病院)
- 1985年 亀田総合病院心臓血管外科勤務
- 1991年 新東京病院心臓血管外科勤務
- 1994年 同院心臓血管外科部長
- 2001年 昭和大学横浜北部病院循環器センター(センター長・教授)
- 2002年 順天堂大学医学部附属病院心臓血管外科教授に就任
- 2012年2月 天皇陛下の心臓手術(冠動脈バイパス手術)を執刀
- 2016年 現職

心臓を動かしたまま行うオフポンプ手術の第一人者であり、これまで執刀した患者数は7500例以上

ペリオシンポジウム

13:00～



歯周治療 40年で変わったこと

新潟大学大学院医歯学総合研究科
歯周診断・再建学分野教授

吉江 弘正
Hiromasa Yoshie

略歴

- 1977年 新潟大学歯学部卒業
- 1981年 新潟大学大学院修了(歯周病学)
- 1999年 新潟大学歯学部教授
- 2001年 新潟大学大学院歯周診断再建学分野教授
- 2011年 日本歯周病学会理事長
- 2018年 新潟大学 定年退職

日本歯周病学会 指導医・専門医

- 主な受賞 日本歯科医学会会長賞、日本歯周病学会学会賞、米国歯周病学会名誉会員賞
- 主な研究領域 歯周病の遺伝子診断、組織工学的歯周再生治療、歯周病と全身疾患、各種抗歯菌療法
- 主な編著 歯周病診断のストラテジー 医歯薬出版(1999年、2002年、2009年) 再生歯科のテクニクとサイエンス クインテッセンス出版(2005年) 臨床歯周病学 医歯薬出版(2007年、2013年)

講演(1)

13:30～



SPTを基本に 長期メンテナンスを考える

東京医科歯科大学臨床教授

内山 茂
Shigeru Uchiyama

略歴

- 1977年 東京医科歯科大学歯学部卒業
- 1984年～2013年 埼玉県所沢市開業
- 1998年 東京医科歯科大学臨床教授
- 2013年 東京医科歯科大学臨床研修医指導医

- 著書 「PMTC」歯界展望MOOK 医歯薬出版(1998年)
- 「PMTC2」歯界展望MOOK 医歯薬出版(2003年)
- 「月刊 内山茂」デンタルダイヤモンド(2007年)
- 「力の本—dental overload syndrome」医歯薬出版(2012年)
- 「デンタルプレゼンテーション」デンタルダイヤモンド(2014年)
- 「新PMTC」医歯薬出版(2016年)

講演(2)

14:40～



歯周組織再生療法は どう変わって来たか —術式を中心に—

福岡県開業

水上 哲也
Tetsuya Mizukami

略歴

- 1985年 九州大学歯学部卒業
- 九州大学歯学部補綴学第一教室
- 1987年 九州大学歯学部文部教官助手
- 1989年 西原デンタルクリニック勤務
- 1992年 福岡県福津市(旧宗像郡)にて開業
- 2007年 九州大学歯学部臨床教授

- 所属 日本臨床歯周病学会会員・認定医・歯周インプラント認定医、日本歯周病学会会員・指導医・専門医、日本顎咬合学会会員・指導医、近未来オステオインプラント学会・指導医、日本審美歯科協会会員、日本口腔インプラント学会会員、日本補綴歯科学会会員、米国歯周病学会(AAP)会員、米国インプラント学会(AO)会員、京セラメディカルインストラクター、オッセオインテグレーションスタディクラブオブジャパン(OJ)、スタディグループJUC会長